

NEWS

Miyazaki Food Business

みやざきフードビジネス相談ステーション

電話 : 0985-89-4452 FAX:0985-89-4468
URL: <https://food.mepo.or.jp/>



発行日 : 2026年2月1日
発行者 : (公財)宮崎県産業振興機構

＼普段の相談対応から生まれた商品を紹介!!／

宮崎から全国へ”花を食べる文化”を発信!! ～Rita no Hana(リタノハナ)の「花咲くマカロン」～



エディブルフラワー(食用花)を一つひとつ手作業で飾り付けた新しいお菓子を開発しました。第一弾は「花咲くマカロン」。見た目も味も華やかな特別なスイーツです。ブランド名は、利他(誰かを想う心)の意味を込めた「Rita no Hana」。花を食べる文化を広げ、見た人、食べた人、届ける人、みんなの笑顔が咲きますように。

(主任 田島百美)

商品名 : 花咲くマカロン (3個 (バニラ・ストロベリー・ピスタチオ) 入り)

売価 : 1,198円(税込)

販売所 : 青島屋、宮崎観光ホテル1階インショップ

商品区分 : 菓子

補助金
事業計画
マッチング
販路拡大
創業
6次産業化
商品開発
食品表示
衛生管理
情報収集・調査
技術
国際展開
デザイン
マーケティング
その他

宮崎交通株式会社

〒880-0865 宮崎市松山1丁目1番1号

電話 : 0985-65-8053

<https://www.miakah.co.jp/>

※ が支援した内容です。

担当コーディネーターコメント

食用花を製造工程に落とし込む方法等を含め、商品開発を支援しました。生花の加工技術についても支援中。引き続き第二弾、第三弾の商品化に向けサポートしていきます。

(コーディネーター 久松愛)



マッチング相談事例を紹介!! ～相談事業者の悩み解決のための事業者をマッチング～

電波の届かない冷凍コンテナ内の温度をLoRaWANで可視化

相談事業者の声

当社では製造する冷凍食品の保管庫である冷凍コンテナ内に通常の電波が届かないため、庫内の温度を測定してもリアルタイムで確認できないことが課題でした。そのことをステーションに相談したところ、クロップウォッチ様を紹介され、LoRaWANという新しい通信技術を活用することにより遠隔での温度管理が可能になりました。現在は庫内温度を正常値・異常値に色分けした週次レポートが届くようになり管理負担が大きく軽減されています。また、冷凍庫の故障時には、早期に異常を察知・修理対応したことにより、製品廃棄を免れることができました。親鶏の飼育とヒナの孵化等を担当する種鶏事業部においても本事例の導入効果を共有し、電波の届きにくい山間部の鶏舎で温度・湿度・アンモニア濃度をリアルタイムで管理する取り組みを現在進めています。ステーションに相談して本当に良かったと感じています。

(部長 森弥生)



相談事業者
ティケイ・エビス株式会社
〒885-0043 都城市豊満町996-6
電話 : 0986-39-5312
<https://ebisu-g.com/group/tk-ebisu/>

マッチング事業者
合同会社クロップウォッチ
〒881-0027 西都市大字南方806番地5
電話 : 080-4284-3390
<https://www.cropwatch.io/>

補助金
事業計画
マッチング
販路拡大
創業
6次産業化
商品開発
食品表示
衛生管理
情報収集・調査
技術
国際展開
デザイン
マーケティング
その他

※ が支援した内容です。

担当コーディネーターcomment

食品製造業において温度管理はとても重要ですが、現場では人手不足という問題も抱えています。冷蔵・冷凍庫内など測定が難しい場所における温度記録を遠隔で「正確に24時間取得・管理するシステムの構築」という事業者の課題に対して、県内企業の技術によりサポートできることから良いマッチングであったと感じています。

(コーディネーター 諏訪園哲哉)



どんな相談でもOKですよ!! ～「みやざきフードビジネス相談ステーション」活用のすすめ～

●ステーションには、どのような相談がきているの？

令和7年4月から12月までにフードビジネス関連事業者から受けた相談件数は1,547件。内訳は、新商品開発にあたりレシピ・加工方法・販売戦略その他専門家のアドバイスがほしいなどの「商品開発」と「販路拡大」に関する相談が最も多く、上位2つで全体の4割を占めています。次いで「食品表示」、「国、自治体の助成金」などの順です。このほか、DXやIT、生産性向上といった、デジタル技術に関連した相談にも対応しています。相談内容に応じ、専属のコーディネーターを中心に他の支援機関とも連携して課題解決までサポートします。お気軽にご相談ください。

●どうやって相談したらいいの？

ステーションのホームページから相談予約ができるのをご存じですか。当ステーションでは、これまでの電話やメールによる予約受付に加えて、昨年2月からホームページでも予約を受け付けできるようになりました。相談のある方は、まずは右記のQRコードから予約をお願いします。



CONTACT

相談予約・お問い合わせはこちから

こんなお悩み、ありませんか？まずはお気軽にご相談ください！

- 新商品を開発したいが、レシピ・加工方法・販売戦略その他専門家のアドバイスがほしい。
- パッケージや店のメニューなどを刷新したいが、どうしていいかわからない。
- 新たな取り組みを推進するために、適した補助事業があれば教えてほしい。



ホームページから
相談予約ができ
て便利！



チャットボットでの
お問い合わせ



相談予約



その他のお問い合わせ

入力いただいた質問にチャットボットが自動的にお答えします。

ニーズに合った専門家や関係機関等が対応できるよう事前予約制となっています。

相談予約以外のご用件はこちらからお問い合わせください。

また、新たにチャットボットのサービスも開始しました。「よくある質問」にチャット形式でお答えします。

画面右下の「むう

ちゃん」をクリック

ク。24時間365

日、むうちゃんが

お答えしますよ。



LFPプロジェクトの成果発表!!～報告会の御案内～

みやざきLFPでは、食品産業に関する多様な関係者が参画して、本県の宝・強みである食資源の高付加価値化や新たな活用を目指した新しいビジネスの創出に向け、さまざまな活動をしています。今年度、参画するLFPパートナーが連携して取り組んできた各プロジェクトの内容とその成果を広く発表する報告会を以下のとおり開催します。LFPに興味・関心のある皆さまは是非ご来場ください。

日 時 令和8年3月18日(水) 13時30分～16時30分 会 場 ニューウェルシティ宮崎

申込方法 みやざきLFPのホームページにて告知します。(QRコード参照)

【第1部】令和7年度採択プロジェクト代表者による成果報告

【第2部】プロジェクトの商品展示・試食・自由交流

《令和7年度LFP採択プロジェクト(新商品・サービス開発)》

- 日向夏供給サプライチェーン構築プロジェクト
- 国富メンマ特産品プロジェクト
- 宮崎農産物を活用した新ヴィーガンアイスプロジェクト
- おいしく詰めて、地域を元気に!
エシカルなソーセージでつなぐ環境つくりプロジェクト
- 山椒で「食農海外ツナガル高岡」
- KIJO ビオフードプロジェクト



LFP
Local Food Project
Miyazaki



みやざきLFPホームページ

Information

みやざきフードビジネス相談ステーション

0985-89-4452 FAX:0985-89-4468

受付時間:平日8:30～17:15(12:00～13:00は除く)

<https://food.mepo.or.jp/form-reservation/>

電話又はホームページ専用予約フォームからの事前の相談予約が必要です

(公財)宮崎県産業振興機構 フードビジネス推進課

〒880-0811 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館(KITENビル)3階

相談対応時間:月曜日～金曜日(9:00～17:00) ※祝日及び12:00～13:00は除く

※お越しの際は、最寄りの有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。

こちら
です！

有料駐車場

KITEN

バスのりば

有料駐車場

西口駅前広場

アミュプラザ
みやざき

やま館

うみ館

JR
宮崎駅
有料駐車場